

日程 平成 30 年 3 月 3～4 日（谷川岳）日白山／雪山講習

撮影者 田口

3/3 越後湯沢駅＝二居田代スキー場 BS＝二居民宿＝二居田代スキー場－八木尾山－二居田代スキー場－二居民宿（泊）



001 蒼天、無風、白樺

越後湯沢からのバスを下車、三国街道の宿場であった二居の民宿で準備を整え、二居田代スキー場に巨大ゴンドラで移動。スノーシューなどを装着。気温も高く、春山のような陽気のなか、さあ、講習のスタートだ。



002 地図読みとコンパス

さっそく渡邊講師から目的地の方角を正確に把握するためのコンパスの使い方を習う。ホワイトアウト時には必須の技術だが、肝心なのは危機に遭遇する前に予め方角の度数を割り出して記憶・記録しておくことだ。



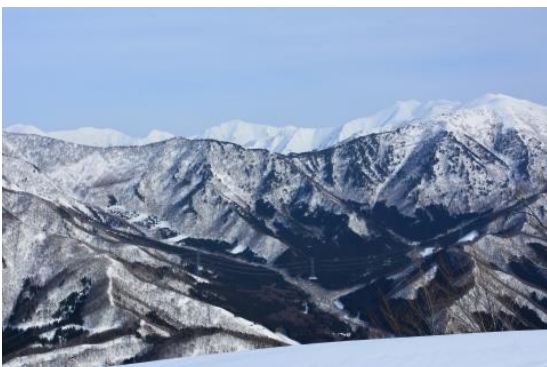
003 ハート型のテーブルづくり

本日の目的地、標高 1500m の開けた八木尾山山頂にて 2 班に分かれ、シャベルを使って昼食用のテーブルを 2 つのハート型テーブルを連結するように作る。これも楽しい講習の一環だ。



004 次はシェルターづくり

八木尾山山頂近くの斜面に移動し、2 班でそれぞれシェルターづくりに挑戦。シャベルの使い方、シェルターづくりの手順を教わり、いざ実践するが、ブロックの切り出し、雪洞のルーフに雪の壁を覆いとして接続するのはなかなか難しい。何とか形が出来上がり、写真をパチリ！



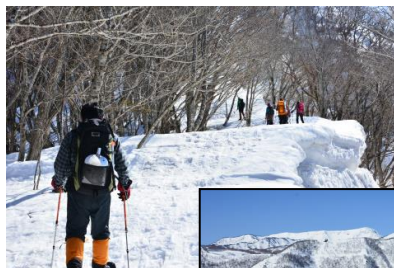
005 素晴らしい眺望

八木尾山からは三国峠から、平標山、仙ノ倉山、谷川岳などの谷川連峰、巻機山などの越後山脈の山々、そして南北に伸びる長大な尾根、頂上へ突き上げる急峻な尾根道が際立つ苗場山と、360 度の見事な眺望を楽しめた。



001 今日も晴天なり

昨日以上に朝から陽ざしが強い。空は晴れ上がり、汗をかきそうだ。まず、二居トンネル上の二居峠を目指して等高線の混んだ急な傾斜地に付けられたジグザグのトレースを踏んで登っていく。



002 雪庇の張り出し

峠ではコンパスを使って本日の演習地の度数割り出しを行い、また演習場所の方角を確認する。峠からは東谷山の主稜線からの枝尾根に沿って雪庇の張り出した傾斜地の上を登っていく。今日も苗場山の雄姿が眺められる。



003 転落者のレスキュー演習

送電線鉄塔のある標高 1150m 地点が演習場所。雪庇を踏み外して転落したケースを想定。ロープを使ってのレスキュー演習を行う。4 班に分かれロープで確保し自力で上がる方法、ハーフマストノットを使って引き上げる方法を演習、また、フリクションノットの使い方を習う。



004 賑やか、華やか

充実した演習の後、14 人が座れるテーブルを囲んでの楽しい山ランチ・タイム。メニューは肉、野菜、シイタケ、等々具がたくさん入り、生姜がよく効いた美味しいうどんに、イワシのカナッペと充実している。風もなく晴天のもとでたらふく、存分に楽しめた。

005 二居峠へ下る

講師による熱心で丁寧な指導のもとで雪山でのレスキュー法を中心とした演習を終え、二居峠へ下る。ロープワークは雪山に限らず役立つスキルだ。しかも、新しい合理的な方法を学ぶ良い機会に恵まれた。感謝感謝！

